

# 日程調整ツール「eeasy」、候補日程を自由に指定した上で ダブルブッキングせずに日程調整できる技術で特許を取得

～「仮予定」をカレンダーに登録せず、常に最新の空き日程を自動で考慮する技術～

株式会社E4(所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：杉本 太一郎)は、運営する日程調整ツール「eeasy」(イージー)において、日程調整に使用する「候補日程」を自由に指定することができ、その上で、カレンダー上の最新の「空き日程」を常に考慮しながら、ダブルブッキングすることなく日程調整できる技術で特許を取得いたしました。(※本特許技術は、eeasyの「カスタム調整機能」にて実装済)

## ■本特許技術の位置付け

一般的な日程調整ツールは、ダブルブッキングを可能な限り防止しながら、日程調整を効率化することを目的としていますが、日程調整に関する機能は大きく以下2種類に分類することができます。そして、今回取得した特許は、その中の(A)の機能性を大きく向上させるための技術となります。

- (A) 「候補日程」を自由に指定して日程調整する機能
- (B) 指定した条件にマッチする全ての空き日程を「候補日程」にして日程調整する機能

## ■本特許技術による(A)の機能性向上

(A)の機能において、本特許技術を使用せずにダブルブッキングを防止しようとした場合は、相手に提示した候補日程を、カレンダー上に「仮予定」として登録することで、候補日程と被る時間帯に他の予定が登録されることを防止するしか方法はありません。

一方、本特許技術を使用した場合は、カレンダー上に「仮予定」を登録することなく、常に最新の空き日程を考慮することによってダブルブッキングを防止できるため、「仮予定」を登録する方式よりも、(A)の機能性を飛躍的に向上させることができます(※下表参照)。

本特許技術を使用しない場合 (=仮予定を登録する方式)	本特許技術を使用した場合
<b>商談サイクルが遅くなる</b> ある相手に提示した候補日程は、別の相手には提示できないため、仮予定が多い場合は、おのずと商談は先延ばしになります	<b>商談サイクルが早まる(=受注UP)</b> 常に最短の空き日程を相手に提示できるため、最短の日程で商談を調整できます

<p><b>ダブルブッキングの可能性が残る</b></p> <p>仮予定の時間帯に予定が登録された場合には、ダブルブッキングが発生する可能性が出てきます</p>	<p><b>ダブルブッキングは一切なし</b></p> <p>常に最新の空き日程が考慮されて日程調整が進行するため、ダブルブッキングは一切発生しません</p>
<p><b>予定登録できる日程が極端に少なくなる</b></p> <p>ダブルブッキングを防止するためには、手動登録する予定でさえも、仮予定の時間帯を避けなければなりません</p>	<p><b>全ての時間を最大限活用できる</b></p> <p>カレンダー上は決まっている予定だけ。それ以外の時間帯は全て空き日程として最大限有効に活用することができます</p>
<p><b>相手への提示後は、候補日程が変更できない</b></p> <p>相手に候補日程を送った後は、候補日程を簡単に変更することはできません</p>	<p><b>候補日程は、提示後でも簡単に制御可能</b></p> <p>日程調整中であっても、カレンダー上に予定が登録されれば、その時間帯は候補日程から自動的に除外されます</p>

## ■ 特許概要

Google カレンダー・Outlook 予定表に代表されるカレンダーツールと連携しながら日程調整できるツールにおいて、以下の方式により、候補日程を自由に指定しながらも、カレンダー上の空き日程を常に考慮することで、ダブルブッキングすることなく日程調整できる技術（特許第 7 0 0 7 7 6 6 号）。

- 【1】 会議(※1)の主催者(※2)は、日程調整ツール上にて日程調整に必要な調整条件を指定し、また、調整相手(※3)に提示する候補日程を、指定した調整条件を満たす空き日程の中から自由に決定する
- 【2】 主催者は、日程調整ツール上で発行された日程調整用の URL(※4)を調整相手に送付する
- 【3】 調整相手が日程調整用 URL にアクセスした場合、日程調整ツールは、主催者が使用しているカレンダーを参照し、【1】で指定した調整条件を満たす主催者の「空き日程」であり、且つ、【1】で指定した候補日程の範囲内である日程を、候補日程として調整相手に表示する
- 【4】 調整相手は【3】で表示された候補日程の中から、会議の開催日程を決定する
- 【5】 日程調整ツールは、【4】で決定した会議の開催日程を、主催者が使用しているカレンダーに予定として登録する

※1： 便宜上「会議」としていますが、用途は会議に限定されるものではありません

※2： 会議の主催者は、日程調整ツールのユーザーである必要があります

※3： 調整相手は、日程調整ツールのユーザーでなくても問題ありません

※4： 便宜上「URL」としていますが、調整相手が日程調整ツールに簡単にアクセスできるものであれば、URL以外のアクセス技術でも代替可としています。

※補足： 本特許技術は、上記内容だけで特許権として成立する技術ですが、特許権の範囲には、さらに上記技術に付加できる以下のような「付加技術」も含まれます(一部抜粋)。

- ・ 調整条件として、主催者側の「会議参加者」を 1 人以上選択・指定することができる付加技術
- ・ 調整条件として、主催者側の「会議室」を 1 室以上選択・指定することができる付加技術
- ・ 調整条件に指定された「会議参加者」や「会議室」のカレンダー上の空き日程を参照し、それらの空き日程を考慮しながら日程調整できる付加技術
- ・ 事前に 1 つ以上の調整条件を登録しておくことで、【1】で指定するための調整条件を簡単に呼び出すことができ、また、簡単に設定することができる付加技術
- ・ カレンダー上の既存予定を日程調整ツール上に表示しながら、候補日程を決定できる付加技術

## ■ 日程調整ツール「eeasy」について

eeasy は、Google カレンダー・Outlook 予定表と連携することで、空き日程を自動判定し、ビジネス上の日程調整を自動化するサービスです。( <https://eeasy.jp/> )

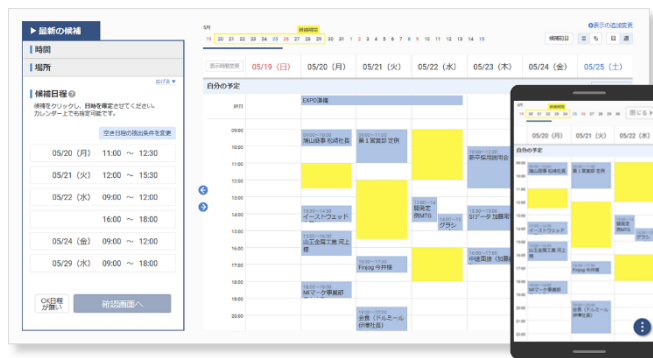
ビジネス上の「ほぼ全てのシチュエーション」に対応できる日程調整機能を備えており、機能の充実度は業界トップレベルを誇ります。また、機能の充実度や使い勝手の良さだけでなく、eeasy が実施している高度なセキュリティ対策も数多くの上場企業・大企業に評価され、すでに東証一部上場企業を始めとする 20,000 社以上にご導入いただいています。

### ◆ 日程調整の概要

- ・ 日程調整は URL を相手に送るだけ … 最短 10 秒
- ・ ダブルブッキングなし … 常に空き日程で自動調整
- ・ 予定は自社カレンダーに自動登録 … 手間も漏れもなし

### ◆ 対応できる日程調整シチュエーション（一部抜粋）

- ・ ユーザー個人の調整
- ・ 社内同席者を含めた調整
- ・ 社内メンバーの代理調整
- ・ 3 社以上での調整
- ・ Web 会議の調整 (Web 会議 URL の自動発行)
- ・ 会議場所の同時調整 (訪問・来客時など)
- ・ 説明会・セミナーの予約受付
- ・ ルール設定による担当者自動アサイン



## ■ 株式会社 E 4 会社概要

「当たり前を変える」「新たな概念を創り出す」「より便利にする」「関わる人の笑顔を増やす」、そんなことを目論み、自ら楽しみながら事業を創出・展開していく会社です。

運営する日程調整ツール「eeasy」は、高い機能が評価され、既に 20,000 社を超える企業にご導入いただいています。さらに、サービス開始 10 カ月で Zoom の導入実績 10,000 社超を誇る NEC ネットワークスアイ株式会社(東証一部)との業務提携を実現し、また、数々の有名ベンチャーを選出してきた富士通アクセラレーターfor Work Life Shift において採択されるなど、著名な大企業からも多数ご評価をいただき、業界のトップランナーとして注目されています。

### 《会社概要》

会社名 : 株式会社 E 4 (読み: イーフォー)  
所在地 : 東京都千代田区二番町 9 番地 3  
代表者 : 代表取締役社長 杉本 太一郎  
設立 : 2018 年 7 月  
URL : <https://www.efour.jp/>

### 本件に関するお問い合わせ

株式会社 E 4 eeasy 事務局  
担当: 小俣  
TEL : 050-3778-4493  
MAIL : [press@efour.jp](mailto:press@efour.jp)